



あずさ監査法人

有限責任 あずさ監査法人

〒162-8551

東京都新宿区津久戸町 1 番 2 号

あずさセンタービル

Telephone 03 3266 7500

Fax 03 3266 7600

Internet home.kpmg/jp/azsa

period of time

独立業務実施者の保証報告書

2022 年 2 月 17 日

サイバートラスト株式会社
認証・セキュリティ事業部
PKI 技術本部
プロダクトマネジメント部
部長
坂本 勝 殿

有限責任 あずさ監査法人

東京事務所

パートナー 公認会計士

小松 博明 

範囲

当監査法人は、[認証局のための WebTrust-SSL 基本要件保証規準 v2.5 \(the WebTrust Principles and Criteria for Certification Authorities - SSL Baseline with Network Security v2.5\)](#) に準拠して、2020 年 12 月 11 日から 2021 年 12 月 10 日までの期間において、[付録 A](#) 及び [付録 B](#) に記載されたサイバートラスト株式会社の認証局（以下「CA」という。）のサービス（北海道及び東京）（以下、「CA サービス」という。）に関する[経営者の記述書](#)について合理的保証業務を行った。

[経営者の記述書](#)によれば、サイバートラスト株式会社は[付録 A](#)に記載された CA の CA サービスについて、下記事項を実施していた。

1. サイバートラスト株式会社は、CA ブラウザフォーラムガイドラインに準拠して SSL 証明書を提供するためのコミットメントを含む SSL 証明書のライフサイクル管理のビジネス実務をサイバートラスト株式会社のウェブサイトで[付録 C](#)に記載された認証局運用規程及び証明書ポリシーにて開示し、当該開示された実務に従ってサービスを提供していた。

2. サイバートラスト株式会社は、下記について合理的な保証を提供するための有効な内部統制を維持していた。
 - ・ 管理する鍵と証明書のインテグリティが確立され、そのライフサイクルを通じて保護されていたこと。
 - ・ 加入者情報は、（サイバートラスト株式会社が行う登録業務のため）適切に認証されていたこと。
3. サイバートラスト株式会社は、下記について合理的な保証を提供するための有効な内部統制を維持していた。
 - ・ CAシステムとデータへの論理的、物理的アクセスは、承認された個人に制限されていたこと。
 - ・ 鍵と証明書の管理に関する運用の継続性が維持されていたこと。
 - ・ CAシステムのインテグリティを維持するため、CAシステムに係る開発、保守及び運用は適切に承認され、実施されていたこと。

また、[経営者の記述書](#)によれば、サイバートラスト株式会社は[付録B](#)に記載されたCAのCAサービスについて、下記事項を実施していた。

4. サイバートラスト株式会社は、下記について合理的な保証を提供するための有効な内部統制を維持していた。
 - ・ CAブラウザフォーラムが定めるNetwork and Certificate System Security Requirementsに適合していたこと。

認証局の責任

サイバートラスト株式会社の経営者の責任は、[認証局のための WebTrust-SSL 基本要件保証 規準 v2.5](#)に準拠して、[経営者の記述書](#)を適正に作成すること、及び、記述書に記載されたサービスを提供することにある。

職業倫理、独立性及び品質管理

当監査法人は、誠実性、客観性、職業的専門家としての能力及び正当な注意、秘密保持、並びに職業専門家としての行動に関する基本原則を基礎とする国際会計士倫理基準審議会の職業会計士のための国際倫理規程（国際独立性基準を含む。）（国際倫理規程）の独立性及びその他の職業倫理に関する規定を遵守した。

また、当監査法人は、国際品質管理基準の第1号を適用しており、従って、職業倫理に関する規定、職業的専門家としての基準及び適用される法令等の要求事項の遵守に関して文書化した方針と手続を含む、包括的な品質管理システムを保持している。

業務実施者の責任

当監査法人の責任は、当監査法人の実施した手続に基づいて[経営者の記述書](#)に対して意見を表明することにある。

当監査法人は、国際監査・保証基準審議会が公表した国際保証業務基準3000「過去財務情報の監査又はレビュー以外の保証業務」に準拠して業務を実施した。当該指針は、当監査法人に、すべての重要な点において、[経営者の記述書](#)が適正に表示されているかどうかについて、合理的な保証を得るための手続を計画し実施することを求めている。従って、手続には、(1) サイバートラスト株式会社のSSL証明書の発行、更新、失効にわたる関連する内部統制を含むSSL証明書ライフサイクル管理のビジネス実務及びCAブラウザフォーラムガイドラインに適合したネットワークと証明書システムの安全性に関する内部統制を理解すること、(2) サイバートラスト株式会社が開示したSSL証明書のライフサイクル管理のビジネス実務に従って実施された取引を試査によりテストすること、(3) 内部統制の運用状況評価手続を実施し評価すること、(4) 当監査法人が状況に応じて必要と認めたその他の手続を実施することを含んでいる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な証拠を入手したと判断している。

内部統制の相対的有効性

サイバートラスト株式会社における特定の内部統制の相対的な有効性と重要性、及び加入者と信頼者の内部統制リスクの評価に与える影響は、内部統制との相互作用、及び個々の加入者と信頼者の所在場所において現れるその他の要因に依存している。当監査法人は個別の加入者と信頼者の所在場所における内部統制の有効性を評価するための手続を実施していない。

内部統制の限界

内部統制の性質や固有の限界のため、先に述べた規準に適合するためのサイバートラスト株式会社の能力に影響を及ぼす可能性がある。例えば、内部統制により誤謬又は不正、システムや情報への未承認のアクセス、社内及び外部のポリシーや要求への遵守性違反を防止、発見、修正することができないことがある。又、当監査法人の発見事項に基づく結論から将来を予測することは、変更が生ずることにより、その結論の妥当性を失うリスクがある。

意見

当監査法人は、[経営者の記述書](#)が、[認証局のための WebTrust-SSL 基本要件保証規準 v2.5](#)に基づいて、2020 年 12 月 11 日から 2021 年 12 月 10 日までの期間において、全ての重要な点において適正に表示されているものと認める。

この保証報告書は、[認証局のための WebTrust-SSL 基本要件保証規準 v2.5](#)で対象としている範囲を越えて、サイバートラスト株式会社のサービスの品質について何ら表明するものではない。また、いかなる顧客の意図する目的に対するサイバートラスト株式会社のサービスの適合性についても何ら表明するものではない。

WebTrust シールの使用

サイバートラスト株式会社の認証局のための WebTrust-SSL 基本要件保証規準シールの使用は、この保証報告書の内容を象徴的に表示しているが、この保証報告書の変更又は追加的な保証を提供することを意図したものではなく、そのような解釈をすべきではない。

付録 A

対象CA

CA#1:	Cybertrust Japan SureServer CA G4
CA#2:	Cybertrust Japan SureServer EV CA G3

対象 CA の識別情報

CA #	サブジェクト	発行者	シリアル番号	キーアルゴリズム	キーサイズ	署名アルゴリズム	有効期限の開始	有効期限の終了	サブジェクトキー識別子	拇印
1	CN = Cybertrust Japan SureServer CA G4 O = Cybertrust Japan Co., Ltd. C = JP	OU = Security Communication RootCA2 O = SECOM Trust Systems CO., LTD. C = JP	22b9b1630ceb43c2e	rsaEncryption	2048bit	sha256WithRSAEncryption	2019年9月27日10:54:23	2029年5月29日14:00:39	62a7d2dade85b692f185bcfb6e8959d75a0fa4e1f	(SHA1) F695C5B4037AE8EAE51EA943A4F54D750E0DA609 (SHA256) 0207056D172C80BDFB6DC45BE9E5808846078D1E6EEF1B6ED70259AB332A64C1
2	CN = Cybertrust Japan SureServer EV CA G3 O = Cybertrust Japan Co., Ltd. C = JP	OU = Security Communication RootCA2 O = SECOM Trust Systems CO., LTD. C = JP	22b9b16488bce695fc	rsaEncryption	2048bit	sha256WithRSAEncryption	2019年9月27日11:04:20	2029年5月29日14:00:39	826c755d53f54569bc252da44c89e6b2b74187a3	(SHA1) A88503F53FA02D0B2C4D1437BCD1BD6AA111539D (SHA256) FECE9ADA7AA49D4FEA9EFF123542095A880C004FD6933F9364B02B2E3574EA38

付録 B

対象CA

CA#1:	Cybertrust Japan SureServer CA G4
CA#2:	Cybertrust Japan SureServer EV CA G3
CA#3:	Cybertrust Japan SureMail CA G4

対象 CA の識別情報

CA #	サブジェクト	発行者	シリアル番号	キーアルゴリズム	キーサイズ	署名アルゴリズム	有効期限の開始	有効期限の終了	サブジェクトキー識別子	拇印
1	CN = Cybertrust Japan SureServer CA G4 O = Cybertrust Japan Co., Ltd. C = JP	OU = Security Communication RootCA2 O = SECOM Trust Systems CO., LTD. C = JP	22b9b1630ceb43c2e	rsaEncryption	2048bit	sha256WithRSAEncryption	2019年9月27日 10:54:23	2029年5月29日 14:00:39	62a7d2dade85b692f185bcfb6e8959d75a0fa4e1f	(SHA1) F695C5B4037AE8EAE51EA943A4F54D750E0DA609 (SHA256) 0207056D172C80BDFB6DC45BE9E5808846078D1E6EEF1B6ED70259AB332A64C1
2	CN = Cybertrust Japan SureServer EV CA G3 O = Cybertrust Japan Co., Ltd. C = JP	OU = Security Communication RootCA2 O = SECOM Trust Systems CO., LTD. C = JP	22b9b16488bce695fc	rsaEncryption	2048bit	sha256WithRSAEncryption	2019年9月27日 11:04:20	2029年5月29日 14:00:39	826c755d53f54569bc252da44c89e6b2b74187a3	(SHA1) A88503F53FA02D0B2C4D1437BCD1BD6AA111539D (SHA256) FECE9ADA7AA49D4FEA9EFF123542095A880C004FD6933F9364B02B2E3574EA38
3	CN = Cybertrust Japan SureMail CA G4 O = Cybertrust Japan Co., Ltd. C = JP	OU = Security Communication RootCA2 O = SECOM Trust Systems CO., LTD. C = JP	22b9b1655c8e69915b	rsaEncryption	2048bit	sha256WithRSAEncryption	2019年9月27日 11:14:09	2029年5月29日 14:00:39	fcc6dafec7ad55ace48decfdfe828c5a3ba8f11	(SHA1) BACAF9A90E4A81408FF7B1245B7E973213C83488C (SHA256) 73609E68EEAA8B52808CB503FB8EA64EDD38923DA9C55AE788051AB416DD759E

付録 C

対象の認証局運用規程及び証明書ポリシー

認証局運用規程

対象 CA: Cybertrust Japan SureServer CA G4, Cybertrust Japan SureServer EV CA G3
および Cybertrust Japan SureMail CA G4

文書名	バージョン	改定日	備考
サイバートラスト 認証局運用規程	1.2	2021 年 4 月 1 日	

証明書ポリシー

対象 CA: Cybertrust Japan SureServer CA G4

文書名	バージョン	改定日	備考
サイバートラスト SureServer 証明書ポリシー	1.5	2021 年 4 月 1 日	
	1.6	2021 年 4 月 30 日	
	1.7	2021 年 6 月 30 日	
	1.8	2021 年 11 月 30 日	

対象 CA: Cybertrust Japan SureServer EV CA G3

文書名	バージョン	改定日	備考
サイバートラスト SureServer EV 証明書ポリシー	1.6	2021 年 4 月 1 日	
	1.7	2021 年 4 月 30 日	
	1.8	2021 年 6 月 30 日	
	1.9	2021 年 11 月 30 日	

対象 CA: Cybertrust Japan SureMail CA G4

文書名	バージョン	改定日	備考
サイバートラスト SureMail 証明書ポリシー	1.6	2021 年 4 月 1 日	
	1.7	2021 年 4 月 30 日	
	1.8	2021 年 6 月 30 日	
	1.9	2021 年 11 月 30 日	

以上

経営者の記述書

2022 年 2 月 17 日

サイバートラスト株式会社
認証・セキュリティ事業部
PKI技術本部
プロダクトマネジメント部
部長

A handwritten signature in black ink, appearing to be 'M. S. up'.

当社は、[付録A](#)及び[付録B](#)に記載された認証局（以下「CA」という。）を運営し、SSL 認証局サービス（北海道及び東京）（以下「CAサービス」という。）を提供している。

当社の経営者は、CAサービスに係る証明書実務の開示と内部統制を評価した。その評価に基づく当社の経営者の意見では、2020年12月11日から2021年12月10日までの期間において、[付録A](#)に記載されたCAのCAサービスの提供に関し、[認証局のためのWebTrust-SSL基本要件保証規準v2.5 \(the WebTrust Principles and Criteria for Certification Authorities - SSL Baseline with Network Security v2.5\)](#) に準拠して、以下の事項を実施した。

1. 当社は、CAブラウザフォーラムガイドラインに準拠してSSL証明書を提供するためのコミットメントを含むSSL証明書ライフサイクル管理のビジネス実務を当社のウェブサイトで[付録C](#)に記載された認証局運用規程及び証明書ポリシーにて開示し、当該開示された実務に従ってサービスを提供していた。
2. 当社は、下記について合理的な保証を提供するための有効な内部統制を維持していた。
 - ・ 管理する鍵とSSL証明書のインテグリティが確立され、そのライフサイクルを通じて保護されていたこと。
 - ・ SSL加入者情報は、（当社が行う登録業務のため）適切に認証されていたこと。
3. 当社は、下記について合理的な保証を提供するための有効な内部統制を維持していた。
 - ・ CAシステムとデータへの論理的、物理的アクセスは、承認された個人に制限されていたこと。
 - ・ 鍵と証明書の管理に関する運用の継続性が維持されていたこと。
 - ・ CAシステムのインテグリティを維持するため、CAシステムに係る開発、保守及び運用は適切に承認され、実施されていたこと。



また、[付録B](#)に記載されたCAのCAサービスの提供に関し、[認証局のためのWebTrust-SSL基本要件保証規準v2.5](#)に準拠して、以下の事項を実施した。

4. 当社は、CAブラウザフォーラムが定めるNetwork and Certificate System Security Requirementsに適合していたことについて合理的な保証を提供するための有効な内部統制を維持していた。

当社では、2020年12月11日から2021年12月10日までの期間のCAサービスに関して、CAブラウザフォーラムを構成するインターネットブラウザのオンラインフォーラムであるBugzillaのサイトへ報告が必要な障害情報はない。



付録 A

対象 CA

CA#1:	Cybertrust Japan SureServer CA G4
CA#2:	Cybertrust Japan SureServer EV CA G3

対象 CA の識別情報

CA #	サブジェクト	発行者	シリアル番号	キーアルゴリズム	キーサイズ	署名アルゴリズム	有効期限の開始	有効期限の終了	サブジェクトキー識別子	拇印
1	CN = Cybertrust Japan SureServer CA G4 O = Cybertrust Japan Co., Ltd. C = JP	OU = Security Communication RootCA2 O = SECOM Trust Systems CO., LTD. C = JP	22b9b1630cecb43c2e	rsaEncryption	2048bit	sha256WithRSAEncryption	2019年9月27日 10:54:23	2029年5月29日 14:00:39	62a7d2dade85b692f185bcf6e8959d75a0fa4e1f	(SHA1) F695C5B4037AE8EAE51EA943A4F54D750E0DA609 (SHA256) 0207056D172C80BDFB6DC45BE9E5808846078D1E6EEF1B6ED70259AB332A64C1
2	CN = Cybertrust Japan SureServer EV CA G3 O = Cybertrust Japan Co., Ltd. C = JP	OU = Security Communication RootCA2 O = SECOM Trust Systems CO., LTD. C = JP	22b9b16488bce695fc	rsaEncryption	2048bit	sha256WithRSAEncryption	2019年9月27日 11:04:20	2029年5月29日 14:00:39	826c755d53f54569bc252da44c89e6b2b74187a3	(SHA1) A88503F53FA02D0B2C4D1437BCD1BD6AA111539D (SHA256) FECE9ADA7AA49D4FEA9EFF123542095A880C004FD6933F9364B02B2E3574EA38



付録 B

対象 CA

CA#1:	Cybertrust Japan SureServer CA G4
CA#2:	Cybertrust Japan SureServer EV CA G3
CA#3:	Cybertrust Japan SureMail CA G4

対象 CA の識別情報

CA #	サブジェクト	発行者	シリアル番号	キーアルゴリズム	キーサイズ	署名アルゴリズム	有効期限の開始	有効期限の終了	サブジェクトキー識別子	拇印
1	CN = Cybertrust Japan SureServer CA G4 O = Cybertrust Japan Co., Ltd. C = JP	OU = Security Communication RootCA2 O = SECOM Trust Systems CO., LTD. C = JP	22b9b1630cecb43c2e	rsaEncryption	2048bit	sha256WithRSAEncryption	2019年9月27日 10:54:23	2029年5月29日 14:00:39	62a7d2dade85b692f185bcf6e8959d75a0fa4e1f	(SHA1) F695C5B4037AE8EAE51EA943A4F54D750E0DA609 (SHA256) 0207056D172C80BDFB6DC45BE9E5808846078D1E6EEF1B6ED70259AB332A64C1
2	CN = Cybertrust Japan SureServer EV CA G3 O = Cybertrust Japan Co., Ltd. C = JP	OU = Security Communication RootCA2 O = SECOM Trust Systems CO., LTD. C = JP	22b9b16488bce695fc	rsaEncryption	2048bit	sha256WithRSAEncryption	2019年9月27日 11:04:20	2029年5月29日 14:00:39	826c755d53f54569bc252da44c89e6b2b74187a3	(SHA1) A88503F53FA02D0B2C4D1437BCD1BD6AA111539D (SHA256) FECE9ADA7AA49D4FEA9EFF123542095A880C004FD6933F9364B02B2E3574EA38
3	CN = Cybertrust Japan SureMail CA G4 O = Cybertrust Japan Co., Ltd. C = JP	OU = Security Communication RootCA2 O = SECOM Trust Systems CO., LTD. C = JP	22b9b1655c8e69915b	rsaEncryption	2048bit	sha256WithRSAEncryption	2019年9月27日 11:14:09	2029年5月29日 14:00:39	fcc6dafec7add55ace48decfdde828c5a3ba8f11	(SHA1) BACAF90E4A81408FF7B1245B7E973213C83488C (SHA256) 73609E68EEA8B52808CB503FB8EA64EDD38923DA9C55AE788051AB416DD759E

付録C

対象の認証局運用規程及び証明書ポリシー

認証局運用規程

対象 CA: Cybertrust Japan SureServer CA G4, Cybertrust Japan SureServer EV CA G3
および Cybertrust Japan SureMail CA G4

文書名	バージョン	改定日	備考
サイバートラスト 認証局運用規程	1.2	2021 年 4 月 1 日	

証明書ポリシー

対象 CA: Cybertrust Japan SureServer CA G4

文書名	バージョン	改定日	備考
サイバートラスト SureServer 証明書ポリシー	1.5	2021 年 4 月 1 日	
	1.6	2021 年 4 月 30 日	
	1.7	2021 年 6 月 30 日	
	1.8	2021 年 11 月 30 日	

対象 CA: Cybertrust Japan SureServer EV CA G3

文書名	バージョン	改定日	備考
サイバートラスト SureServer EV 証明書ポリシー	1.6	2021 年 4 月 1 日	
	1.7	2021 年 4 月 30 日	
	1.8	2021 年 6 月 30 日	
	1.9	2021 年 11 月 30 日	

対象 CA: Cybertrust Japan SureMail CA G4

文書名	バージョン	改定日	備考
サイバートラスト SureMail 証明書ポリシー	1.6	2021 年 4 月 1 日	
	1.7	2021 年 4 月 30 日	
	1.8	2021 年 6 月 30 日	
	1.9	2021 年 11 月 30 日	

以上



KPMG AZSA LLC
AZSA Center Building
1-2 Tsukudo-cho, Shinjuku-ku
Tokyo 162-8551, Japan
Telephone +81 (3) 3266 7500
Fax +81 (3) 3266 7600
Internet home.kpmg/jp/azsa

period of time
(Translation)

INDEPENDENT ASSURANCE REPORT

February 17, 2022

To Mr. Masaru Sakamoto
Senior Manager
Product Management Department
PKI Technology Division
Certification & Security Business
Cybertrust Japan Co., Ltd.

KPMG AZSA LLC
Tokyo Office
Partner, Certified Public Accountant
Hiroaki Komatsu

Scope

We have been engaged, in a reasonable assurance engagement, to report on the [management's assertion](#) of Cybertrust Japan Co., Ltd. that for its Certificate Authority (CA) operations at Hokkaido and Tokyo, Japan, throughout the period December 11, 2020 to December 10, 2021 for its CAs as enumerated in [Appendix A](#) and [Appendix B](#), and for CAs as enumerated in [Appendix A](#), Cybertrust Japan Co., Ltd. has:

1. disclosed its SSL certificate lifecycle management business practices in its Certification Practice Statement and Certificate Policies enumerated in [Appendix C](#), including its commitment to provide SSL certificates in conformity with the CA/Browser Forum Requirements on the Cybertrust Japan Co., Ltd.'s website, and provided such services in accordance with its disclosed practices
2. maintained effective controls to provide reasonable assurance that:
 - the integrity of keys and certificates it manages is established and protected throughout their life cycles; and
 - SSL subscriber information is properly authenticated (for the registration activities performed by Cybertrust Japan Co., Ltd.)
3. maintained effective controls to provide reasonable assurance that:

- logical and physical access to CA systems and data is restricted to authorized individuals;
- the continuity of key and certificate management operations is maintained; and
- CA systems development, maintenance and operations are properly authorized and performed to maintain CA systems integrity

and, for its CA services of CAs in scope for Network Security Requirements as enumerated in

[Appendix B](#):

4. maintained effective controls to provide reasonable assurance that:

- it meets the Network and Certificate System Security Requirements as set forth by the CA/Browser Forum

in accordance with [the WebTrust Principles and Criteria for Certification Authorities – SSL Baseline with Network Security v2.5](#).

Certification Authority's responsibilities

Cybertrust Japan Co., Ltd.'s management is responsible for its [assertion](#), including the fairness of its presentation, and the provision of its described services in accordance with the [WebTrust Principles and Criteria for Certification Authorities – SSL Baseline with Network Security v2.5](#).

Our independence and quality control

We have complied with the independence and other ethical requirements of the International Ethics Standards Board for Accountants' International Code of Ethics for Professional Accountants (including International Independence Standards) (IESBA Code), which is founded on fundamental principles of integrity, objectivity, professional competence and due care, confidentiality and professional behavior.

The firm applies International Standard on Quality Control 1, and accordingly maintains a comprehensive system of quality control including documented policies and procedures regarding compliance with ethical requirements, professional standards and applicable legal and regulatory requirements.

Auditor's responsibilities

Our responsibility is to express an opinion on [management's assertion](#) based on our procedures. We conducted our procedures in accordance with International Standard on Assurance Engagements 3000, *Assurance Engagements Other than Audits or Reviews of Historical Financial Information*, issued by the International Auditing and Assurance Standards Board. This standard requires that we plan and



(Translation)

perform our procedures to obtain reasonable assurance about whether, in all material respects, [management's assertion](#) is fairly stated, and accordingly, included:

- (1) obtaining an understanding of Cybertrust Japan Co., Ltd.'s SSL certificate life cycle management business practices, including its relevant controls over the issuance, renewal, and revocation of SSL certificates, and obtaining an understanding of Cybertrust Japan Co., Ltd.'s network and certificate system security to meet the requirements set forth by the CA/Browser Forum;
- (2) selectively testing transactions executed in accordance with disclosed SSL certificate life cycle management business practices;
- (3) testing and evaluating the operating effectiveness of the controls; and
- (4) performing such other procedures as we considered necessary in the circumstances.

We believe that the evidence we have obtained is sufficient and appropriate to provide a basis for our opinion.

Relative effectiveness of controls

The relative effectiveness and significance of specific controls at Cybertrust Japan Co., Ltd. and their effect on assessments of control risk for subscribers and relying parties are dependent on their interaction with the controls, and other factors present at individual subscriber and relying party locations. We have performed no procedures to evaluate the effectiveness of controls at individual subscriber and relying party locations.

Inherent Limitations

Because of the nature and inherent limitations of controls, Cybertrust Japan Co., Ltd.'s ability to meet the aforementioned criteria may be affected. For example, controls may not prevent, or detect and correct, error, fraud, unauthorized access to systems and information, or failure to comply with internal and external policies or requirements. Also, the projection of any conclusions based on our findings to future periods is subject to the risk that changes may alter the validity of such conclusions.

Opinion

In our opinion, throughout the period December 11, 2020 to December 10, 2021, the [management's assertion](#), as referred to above, is fairly stated, in all material respects, in accordance with the [WebTrust for Certification Authorities – SSL Baseline with Network Security v2.5](#).

This report does not include any representation as to the quality of Cybertrust Japan Co., Ltd.'s services beyond those covered by the [WebTrust for Certification Authorities – SSL Baseline with Network Security v2.5](#), nor the suitability of any of Cybertrust Japan Co., Ltd.'s services for any customer's



(Translation)

intended purpose.

Use of the WebTrust seal

Cybertrust Japan Co., Ltd.'s use of the WebTrust for Certification Authorities – SSL Baseline with Network Security Seal constitutes a symbolic representation of the contents of this report and it is not intended, nor should it be construed, to update this report or provide any additional assurance.

(The above represents a translation, for convenience only, of the original report issued in the Japanese language.)



(Translation)

APPENDIX A

List of CAs in Scope

CA#1:	Cybertrust Japan SureServer CA G4
CA#2:	Cybertrust Japan SureServer EV CA G3

CA Identifying Information for in Scope CAs

CA #	Subject	Issuer	Serial	Key Algorithm	Key Size	Signature Algorithm	Not Before	Not After	SKI	Fingerprint
1	CN = Cybertrust Japan Server CA G4 O = Cybertrust Japan Co., Ltd. C = JP	OU = Security Communication RootCA2 O = SECOM Trust Systems CO.,LTD. C = JP	22b9b1630cecb43c2e	rsaEncryption	2048bit	sha256WithRSAEncryption	September 27, 2019 10:54:23	May 29, 2029 14:00:39	62a7d2dade85b692f185b6e8959d75a0fa4e1f	(SHA1) F695C5B4037AE8EAE51EA943A4F54D750E0DA609 (SHA256) 0207056D172C80BDFB6DC45BE9E5808846078D1E6EEF1B6ED70259AB332A64C1
2	CN = Cybertrust Japan Server EV CA G3 O = Cybertrust Japan Co., Ltd. C = JP	OU = Security Communication RootCA2 O = SECOM Trust Systems CO.,LTD. C = JP	22b9b16488bce695fc	rsaEncryption	2048bit	sha256WithRSAEncryption	September 27, 2019 11:04:20	May 29, 2029 14:00:39	826c755d53f54569bc252da44c89e6b2b74187a3	(SHA1) A88503F53FA02D0B2C4D1437BCD1BD6AA111539D (SHA256) FECE9ADA7AA49D4FEA9EFF123542095A880C004FD6933F9364B02B2E3574EA38



(Translation)

APPENDIX B

List of CAs in Scope

CA#1:	Cybertrust Japan SureServer CA G4
CA#2:	Cybertrust Japan SureServer EV CA G3
CA#3:	Cybertrust Japan SureMail CA G4

CA Identifying Information for in Scope CAs

CA #	Subject	Issuer	Serial	Key Algorithm	Key Size	Signature Algorithm	Not Before	Not After	SKI	Fingerprint
1	CN = Cybertrust Japan Server CA G4 O = Cybertrust Japan Co., Ltd. C = JP	OU = Security Communication RootCA2 O = SECOM Trust Systems CO.,LTD. C = JP	22b9b1630cecb43c2e	rsaEncryption	2048bit	sha256WithRSAEncryption	September 27, 2019 10:54:23	May 29, 2029 14:00:39	62a7d2dade85b692f185bc6e8959d75a0fa4e1f	(SHA1) F695C5B4037AE8EAE51EA943A4F54D750E0DA609 (SHA256) 0207056D172C80BDFB6DC45BE9E5808846078D1E6EEF1B6ED70259AB332A64C1
2	CN = Cybertrust Japan Server EV CA G3 O = Cybertrust Japan Co., Ltd. C = JP	OU = Security Communication RootCA2 O = SECOM Trust Systems CO.,LTD. C = JP	22b9b16488bce695fc	rsaEncryption	2048bit	sha256WithRSAEncryption	September 27, 2019 11:04:20	May 29, 2029 14:00:39	826c755d53ff54569bc252da44c89e6b2b74187a3	(SHA1) A88503F53FA02D0B2C4D1437BCD1BD6AA111539D (SHA256) FECE9ADA7AA49D4FEA9EFF123542095A880C004FD6933F9364B02B2E3574EA38
3	CN = Cybertrust Japan SureMail CA G4 O = Cybertrust Japan Co., Ltd. C = JP	OU = Security Communication RootCA2 O = SECOM Trust Systems CO.,LTD. C = JP	22b9b1655c8e69915b	rsaEncryption	2048bit	sha256WithRSAEncryption	September 27, 2019 11:14:09	May 29, 2029 14:00:39	fcc6dafec7add55ace48decffde828c5a3ba8f11	(SHA1) BACAF90E4A81408FF7B1245B7E973213C83488C (SHA256) 73609E68EEA8B52808CB503FB8EA64EDD38923DA9C55AE788051AB416DD759E

APPENDIX C

Certification Practice Statements and Certificate Policies in Scope

Certification Cybertrust Japan SureServer CA G4, Cybertrust Japan SureServer EV CA G3
Practice and Cybertrust Japan SureMail CA G4
Statement

In Scope CAs:

Document Name	Version	Effective Date	Remarks
Cybertrust Japan Certification Practice Statement	1.2	April 1, 2021	

Certificate Cybertrust Japan SureServer CA G4
Policies

In Scope CA:

Document Name	Version	Effective Date	Remarks
Cybertrust Japan SureServer Certificate Policy	1.5	April 1, 2021	
	1.6	April 30, 2021	
	1.7	June 30, 2021	
	1.8	November 30, 2021	

In Scope CA: Cybertrust Japan SureServer EV CA G3

Document Name	Version	Effective Date	Remarks
Cybertrust Japan SureServer EV Certificate Policy	1.6	April 1, 2021	
	1.7	April 30, 2021	
	1.8	June 30, 2021	
	1.9	November 30, 2021	

In Scope CA: Cybertrust Japan SureMail CA G4

Document Name	Version	Effective Date	Remarks
Cybertrust Japan SureMail Certificate Policy	1.6	April 1, 2021	
	1.7	April 30, 2021	
	1.8	June 30, 2021	
	1.9	November 30, 2021	



(Translation)

Cybertrust Management's Assertion

February 17, 2022

Masaru Sakamoto
Senior Manager
Product Management Department
PKI Technology Division
Certification & Security Business
Cybertrust Japan Co., Ltd.

Cybertrust Japan Co., Ltd. ("Cybertrust") operates the Certification Authority (CA) services for CAs as enumerated in [Appendix A](#) and [Appendix B](#) at Hokkaido and Tokyo, Japan, and provides SSL CA services.

Cybertrust management has assessed its disclosures of its certificate practices and controls over its CA services. Based on that assessment, in Cybertrust management's opinion, in providing its CA services as enumerated in [Appendix A](#), throughout the period December 11, 2020 to December 10, 2021, Cybertrust has:

1. disclosed its SSL certificate lifecycle management business practices in its Certification Practice Statement and Certificate Policies enumerated in [Appendix C](#), including its commitment to provide SSL Certificates in conformity with the CA/Browser Forum Requirements on the Cybertrust website, and provided such services in accordance with its disclosed practices
2. maintained effective controls to provide reasonable assurance that:
 - the integrity of keys and SSL certificates it manages is established and protected throughout their lifecycles; and
 - SSL subscriber information is properly authenticated (for the registration activities performed by Cybertrust)
3. maintained effective controls to provide reasonable assurance that:
 - logical and physical access to CA systems and data is restricted to authorized individuals;
 - the continuity of key and certificate management operations is maintained; and



(Translation)

- CA systems development, maintenance and operations are properly authorized and performed to maintain CA systems integrity

and, for its CA services of CAs in scope for Network Security Requirements as enumerated in [Appendix B](#):

4. maintained effective controls to provide reasonable assurance that it meets the Network and Certificate System Security Requirements as set forth by the CA/Browser Forum

in accordance with [the WebTrust Principles and Criteria for Certification Authorities – SSL Baseline with Network Security v2.5](#).

Cybertrust does not have any incident information for its CA services during the period from December 11, 2020 to December 10, 2021 that should have been posted publicly on Bugzilla's site which is the online forums of individual internet browsers that comprise the CA/Browser Forum.

(The above represents a translation, for convenience only, of the original assertion issued in the Japanese language.)



(Translation)

APPENDIX A

List of CAs in Scope

CA#1:	Cybertrust Japan SureServer CA G4
CA#2:	Cybertrust Japan SureServer EV CA G3

CA Identifying Information for in Scope CAs

CA #	Subject	Issuer	Serial	Key Algorithm	Key Size	Signature Algorithm	Not Before	Not After	SKI	Fingerprint
1	CN = Cybertrust Japan SureServer CA G4 O = Cybertrust Japan Co., Ltd. C = JP	OU = Security Communication RootCA2 O = SECOM Trust Systems CO.,LTD. C = JP	22b9b1630cecb43c2e	rsaEncryption	2048bit	sha256WithRSAN	September 27, 2019 10:54:23	May 29, 2029 14:00:39	62a7d2dade5b692f185bc6e8959d75afa4e1f	(SHA1) F695C5B4037 AE8EAE51EA 943A4F54D75 0E0DA609 (SHA256) 0207056D172 C80BDFB6DC 45BE9E58088 46078D1E6E F1B6ED70259 AB332A64C1
2	CN = Cybertrust Japan SureServer EV CA G3 O = Cybertrust Japan Co., Ltd. C = JP	OU = Security Communication RootCA2 O = SECOM Trust Systems CO.,LTD. C = JP	22b9b16488bce695fc	rsaEncryption	2048bit	sha256WithRSAN	September 27, 2019 11:04:20	May 29, 2029 14:00:39	826c755d53154569bc252da44c89e6b2b74187a3	(SHA1) A88503F53FA 02D0B2C4D14 37BCD1BD6A A111539D (SHA256) FECE9ADA7A A49D4FEA9E FF123542095 A880C004FD6 933F9364B02 B2E3574EA38



(Translation)

APPENDIX B

List of CAs in Scope

CA#1:	Cybertrust Japan SureServer CA G4
CA#2:	Cybertrust Japan SureServer EV CA G3
CA#3:	Cybertrust Japan SureMail CA G4

CA Identifying Information for in Scope CAs

CA #	Subject	Issuer	Serial	Key Algorithm	Key Size	Signature Algorithm	Not Before	Not After	SKI	Fingerprint
1	CN = Cybertrust Japan SureServer CA G4 O = Cybertrust Japan Co., Ltd. C = JP	OU = Security Communication RootCA2 O = SECOM Trust Systems CO.,LTD. C = JP	22b9b1630cecb43c2e	RSA Encryption	2048bit	sha256WithRSAEncryption	September 27, 2019 10:54:23	May 29, 2029 14:00:39	62a7d2dade5b692f185bc6e8959d75a0fa4e1f	(SHA1) F695C5B4037 AE8EAE51EA 943A4F54D75 0E0DA609 (SHA256) 0207056D172 C80BDFB6DC 45BE9E58088 46078D1E6E F1B6ED70259 AB332A64C1
2	CN = Cybertrust Japan SureServer EV CA G3 O = Cybertrust Japan Co., Ltd. C = JP	OU = Security Communication RootCA2 O = SECOM Trust Systems CO.,LTD. C = JP	22b9b16488bce695fc	RSA Encryption	2048bit	sha256WithRSAEncryption	September 27, 2019 11:04:20	May 29, 2029 14:00:39	826c755d53154569bc252da44c89e6b2b74187a3	(SHA1) A88503F53FA 02D0B2C4D14 37BCD1BD6A A111539D (SHA256) FECE9ADA7A A49D4FEA9E FF123542095 A880C004FD6 933F9364B02 B2E3574EA38
3	CN = Cybertrust Japan SureMail CA G4 O = Cybertrust Japan Co., Ltd. C = JP	OU = Security Communication RootCA2 O = SECOM Trust Systems CO.,LTD. C = JP	22b9b1655c8e69915b	RSA Encryption	2048bit	sha256WithRSAEncryption	September 27, 2019 11:14:09	May 29, 2029 14:00:39	fcc6dafec7ad55ace48decffde828c5a3ba8f11	(SHA1) BACAF90E4 A81408FF7B1 245B7E973213 C83488C (SHA256) 73609E68EEA A8B52808CB5 03FB8EA64E DD38923DA9 C55AE788051 AB416DD759 E



(Translation)

APPENDIX C

Certification Practice Statements and Certificate Policies in Scope

Certification Practice Statement

In Scope CAs: Cybertrust Japan SureServer CA G4, Cybertrust Japan SureServer EV CA G3
and Cybertrust Japan SureMail CA G4

Document Name	Version	Effective Date	Remarks
Cybertrust Japan Certification Practice Statement	1.2	April 1, 2021	

Certificate Policies

In Scope CA: Cybertrust Japan SureServer CA G4

Document Name	Version	Effective Date	Remarks
Cybertrust Japan SureServer Certificate Policy	1.5	April 1, 2021	
	1.6	April 30, 2021	
	1.7	June 30, 2021	
	1.8	November 30, 2021	

In Scope CA: Cybertrust Japan SureServer EV CA G3

Document Name	Version	Effective Date	Remarks
Cybertrust Japan SureServer EV Certificate Policy	1.6	April 1, 2021	
	1.7	April 30, 2021	
	1.8	June 30, 2021	
	1.9	November 30, 2021	

In Scope CA: Cybertrust Japan SureMail CA G4

Document Name	Version	Effective Date	Remarks
Cybertrust Japan SureMail Certificate Policy	1.6	April 1, 2021	
	1.7	April 30, 2021	
	1.8	June 30, 2021	
	1.9	November 30, 2021	